

公表: 令和5年2月28日

事業所名: 発達支援BOXらじあぼ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	6			子供さんの個性や体 調に応じて、1階と2階 の使い分けを行って います。	様々な状況に応じて、2階 部分もどんどん活用し、活 動の幅を広げられるよう にとり組んで参ります。
	②	職員の配置数は適切であるか			6	専門職を配置してい ます。プログラムを工 夫しながらとり組んで おります。	今年度は、退職者が複数 折ります。職員の補填を迅 速に行い、より良い関わり が行えるような支援を行っ ていきたいと思ひます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	3	2	1	導線は、可能な限り バリアフリーにしてい ますが、あえて一部 バリアフリーにし、リ ハビリの一環として活 用しています。	都度、気づいた点を改善す るようにはしております。お子 さんにとって分かりやすい・ 活動しやすい場なのかを定 期的に振り返りながらとり 組んで参ります。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設 定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3		3	都度会議を実施し、そ の子にあった目標・関 わりを心掛けていま す。チーム制を取り入 れており、チームで話 し合いながらとり組み を進めております。	少しずつ職員がPDCAサイ クルを考慮した関りが可能 となってきております。しか し、もっと上を目指して行き たいと思ひます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	6			アンケートなどを通し て、意向を確認させ て頂いております。	まだ解決できていない点 と、今年度新たに見えた点 を、来年度中には解決でき るようにとり組んで参りま す。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	4		2	毎年評価を実施し、 ホームページ上で公 開して参ります。	来年度は、もう少し早い時 期に公開できるよう、努め て参ります。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか	2		4		適時、第三者評価の活用も 検討していきたいと思ひま す。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	1		5	今年度は、感染症対 策の観点から、積極 的な研修会への参加 を見送らせて頂きました。	状況を見ながら、職員の知 識・技術・経験に合わせ、 内外部の研修等への参加 を検討していきます。

適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			相談支援専門員、学校、医療機関等との連携を図り、お子さんや保護者様との情報交換を通して得られたニーズを分析し、計画の作成を行っています。	様々な情報を基に、お子さんの主な課題に対する支援を保護者の皆様と一緒に考えていきます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	1	3	事業所内で統一したアセスメントツールを活用しております。詳細な心理検査は実施不可能ですので、外部の結果を共有させて頂いております。	アセスメントツールは、何を使用するかは難しい課題です。行政からの統一された書式を期待したいところですが、まずは現在の書式を見直しつつ、使用を継続し、職員の共通理解を深めていきたいと思っております。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2	1	専門性を発揮しつつ、チームとしてプログラムを立案しております。	今まで以上に職員間での理解を深めていけるよう努めて参ります。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	1	子供さんの変化を見ながら、柔軟にプログラムを展開しております。また、あえて固定化することで、安心の場を提供できるよう支援させて頂く場合もあります。	遊具やおもちゃを増やし、活動の種類・幅を持たせることができるよう努めて参ります。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2		お子さんと一緒に時間割を作成、普段なかなかとり組めない課題にも挑戦したりしながら支援しております。	平日、休日、長期休暇に依りての対応をよりきめ細やかに設定できるよう、心が変えていきたいと思っております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			お子さんの状況に応じて、個別・集団活動を組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しております。	もう少し、いろいろな活動を導入できるようにして工夫していきたいと思っております。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	1	朝や昼に、職員全員が情報を共有できるよう心がけています。	今後も継続して参ります。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	1	4	支援終了後、職員間で話し合い、気づいた点を共有しています。しかし、送迎に時間がかかる場合もあり、皆が参加できない難しさも感じます。	職員ノートの活用など、より効率的に情報共有できるよう、工夫して参ります。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	2		日々の支援に関する記録を徹底し、必ず目を通すようにしています。	短時間で分かりやすい内容の記録を目指してとり組んで参ります。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			定期的にモニタリングを実施し、必要に応じて計画の見直しをしています。	漏れのないよう、期間の把握等をしっかりしていきたいと思っております。

	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	2	2	2	基本活動のア～エに と取り組んでおります。	「ガイドライン」に基づき考 え方や具体的支援の方法等 について、と取り組んでおり ますが、もう少し意識的にと組 み、支援を深めていきたい と思います。
関係 機関 や保 護者 との 連 携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわしい 者が参画しているか	4		2	今年度は、感染症対 策の観点から、様子 を見ながらの参加でし た。	担当制のもと、会議には可 能な限り担当者が出席して いきたいと思っています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交 換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整 （送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切 に行っているか	5	1		適時、学校の担任や 保護者様を通して、確 認・調整を行っており ます。	連携の不十分さを感じてお ります。より密に連絡調整 できるよう努めて参ります。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている か	6			電話・メール・訪問・文 書・保護者様経由等 の手段を活用しながら、主治医等と連携 し、支援させて頂いて おります。	上記と同様に、まだまだ連 携の不十分さを感じており ます。より密に連絡できるよ う調整していきたいと思っ ております。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こ ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共 有と相互理解に努めているか	3	1	2	可能な範囲ではござ いますが、情報の共 有は行わせて頂いて おります。	もう少し、積極的に園等に 働きかけていきたいと思っ ております。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所か ら障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、 それまでの支援内容等の情報を提供する等して いるか	3	2	1	今現在、移行される 方は経験しておりませ ん。	情報提供を実施していき たいと思います。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援セン ター等の専門機関と連携し、助言や研修を受け ているか		1	5	可能な範囲で研修会 に出席させて頂きなが ら、連携を図ってお ります。	まだまだ不十分さを感じ ております。より密にしてい ければと思っています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がい のない子どもと活動する機会があるか			6		保護者様の多くは、望ま ない意見が多いので、実施 しておりません。今後は状 況に合わせて対応してい きたいと思っています。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加して いるか			6	機会が得られた場合 は、参加できるように しております。	まだまだ不十分に感じるた め、より積極的に参加して いきたいと考えております。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子 どもの発達の状況や課題について共通理解を 持っているか	6			送迎時や連絡帳、活 動時の写真等を活用 し、子供さんの状況や 課題等についての相 互理解を深めていま す。	もっとじっくりと話し合う機 会を積極的に設けていき たいと思います。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者 に対してペアレント・トレーニング等の支援を行 っているか	1		5	お子さんに合わせ た関わり方等の提案・ 助言をさせて頂いて おります。	まだまだ不十分と感じて おります。感染状況を見なが ら、相談会や参観日の開催 等も検討して参ります。
㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について 丁寧な説明を行っているか	6			契約時に、説明させ ていただいております。	限りのある時間の中では ございますが、継続して、わ かりやすい説明を心掛けて 参ります。	

保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			悩み等に対し、臨機応変に対応させて頂いております。	都度、対応させて頂いております。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			6		父母の会の結成を望まない保護者様が多くいらっしゃいますので、状況に合わせて対応していきます。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			契約時に、相談・苦情対応窓口を説明しております。また、マニュアルを整備し、対応できるようにしております。	今後も継続し、都度、電話や面談などを実施して参ります。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			6	写真などを活用し、都度、活動報告を行うよう工夫しております。	定期的な会報の発行は困難でした。情報発信の方法につきましては、当方が実施しやすく、皆様に分かりやすい方法を検討していきます。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6			契約時に、個人情報の取扱いについて説明しております。	職員への周知も、さらに徹底して参ります。退職者にも、個人情報を漏らさないよう説明し、誓約書に署名してもらっております。
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			個々のお子さんにとって、意志疎通のしやすい方法を検討し、導入しております。	少しずつ、ツールが増えてきているように感じております。今後様々なツールを検討・導入していきたいと思っております。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			6	事業所の駐車場スペースや感染状況などを考慮し、なかなか地域の皆様を招待する行事を計画できずしております。	感染症対策も考慮しながら、無理のない範囲で、地道にとり組んで参ります。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	1	4	都度、内容を見直しを行っております。	各種マニュアルを見直し、打合せ時や研修を通して、職員への周知徹底を図っていきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			6	最低でも半年に1回、子供さん達と一緒に、避難訓練を行っております。	感染症対策を考慮しながら、実施して参ります。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1	3	2	虐待に対する研修会参加を促しております。また、報道の内容も共有し、随時学びを深めております。	皆で資料を読み込んだり、事例検討等を通して学びを深めていきたいと思っております。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2		4	現在、身体拘束は行っておりません。	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		2	アセスメント時に、保護者様より教えて頂いております。	その内容を厳守し、対応させて頂いております。

④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			ヒヤリハット事例集を作成し、事業所内で共有しております。	繰り返すことないよう、対応策を検討、実践して参ります。
----	----------------------------	---	--	--	------------------------------	-----------------------------

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。